

宣 言

日本労働組合會議が健全なる労働組合主義の大旗を高揚し我國の組織労働者を統一して以來一年余、その地方的延長機關として結成された日本労働組合會議九州地方協議會の光輝ある第二回年度大會を迎へた。この一年は九州地方の戦線に於けるのみならず我國の労働運動が受難の一大試練期に突入した年であつた。

惟ふに滿洲問題は遂に我國の國際聯盟脱退を余儀なくさせ爲に國際平和機構は著しく動搖し加ふるに世界經濟會議は暗澹たる失敗に終り世界各國は擧げてブロック經濟化へ突進して、各國資本は悉く排他的國家主義經濟の對立を尖銳にし、この國際的潮流に乗じて雜多な反動諸勢力がシテ動し思想、政治、經濟上の極度の不安に社會情勢は混沌騒然としてゐる。

これ行き詰まれる資本主義の必々然的歸結にして、没落の重荷を

法財團協調會福岡出張所